

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年09月06日

計画の名称	海岸利用促進のための海岸環境整備												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	大分県												
計画の目標	<p>安岐海岸は、台風時等荒天時における波浪による越波により、背後の地域や主要幹線に被害が生じ、地域住民に不安を与えている状況であり、早急に海岸の整備を行う必要がある。</p> <p>また、大分県の空の玄関口である大分空港の南に位置しているため、多くの海岸利用者が見込まれる。よって、海岸を整備するにあたっては、面的防護整備方式により施設の整備を行うことにより、背後地への越波を低減させるとともに、快適な海浜利用の増進を図り、地域の活性化に資する事を目標とする。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	441	A	441	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

計画の成果目標(定量的指標)				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)		(H31末)
1	事業箇所において想定される波浪による越波により発生する浸水被害を解消する。 事業箇所において浸水被害のおそれのある区域の面積	1ha	ha	0ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
海岸事業	A09-001	海岸	一般	大分県	直接	大分県	環境	水国	安岐海岸環境整備事業	人工リー플=31m、緩傾斜護岸L=120m	国東市	■	■	■	■	■	441		—
											小計						441		
											合計						441		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

大分県において評価を実施。

事後評価の実施時期

事業完了後

公表の方法

大分県ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

面的防護整備方式により施設の整備を行うことにより、背後地への越波を低減させることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	0ha
	最終実績値	0ha